

カモシカを発見したら！

**動けないカモシカを見つけたら、
近くの市町村まで連絡してください。**

◎傷ついたり動けないカモシカを見つけたら、どうするの？

病気やけがをしたカモシカは動かしてはいけません。その場を立ち去り、発見場所を下記の市町村の連絡先に、連絡してください。連絡を受けた担当者が確認に行き、必要がある場合は保護します。野生の動物は、人間がさわったり、動かしたりすることで、さらに弱ることがあります。

◎カモシカの子どもを見つけたら、どうするの？

カモシカの子どもは「なわばり」のなかで母親と生活しています。子どもが一人頭のように見えても、母親が近くに隠れていることが多いです。人間のおいがついた子どもは育てないため、カモシカの子どもを触ってはいけません。子どもが近づいてきても、その場を立ち去り、発見場所を連絡してください。

◎カモシカの親を見つけたら、どうするの？

カモシカは好奇心が強く、人間と出会っても逃げないことがあります。カモシカの親を見つけたら、おどかしたり、捕まえたりしてはいけません。分布調査の資料となりますので、発見場所を教えてください。写真があれば、電子メール等で送って下さい。

連絡先一覧（各市町村教育委員会）

徳島市：088-621-5419	阿南市：0884-22-1798	阿波市：0883-36-8743
美馬市：0883-52-8011	勝浦町：0885-42-2515	佐那河内村：088-679-2817
神山町：088-676-1522	牟岐町：0884-72-0107	海陽町：0884-73-4080
東みよし町：0883-79-3217	小松島市：0885-32-2700	吉野川市：0883-22-2271
三好市：0883-72-3910	上勝町：0885-45-0111	石井町：088-674-7505
那賀町：0884-62-1106	美波町：0884-77-0028	つるぎ町：0883-62-2331

徳島県

☎ 088-621-3160

✉ bunkashigenkatsuyouka@pref.tokushima.jp

カモシカと出会ったら!?

カモシカは特別天然記念物として守られています！



(写真提供 動物写真工房W・P・N 中西安男)

天然記念物とは

文化財保護法において天然記念物は「動物、植物及び地質鉱物で我が国にとって学術上価値の高いもの」と定義されており、中でも世界的にまた国家的に価値が特に高いものが「特別天然記念物」に指定されています。日本列島がたどってきた「自然史」としての意義と、人がかかわり作り上げた自然など「文化史」としての意義をもち、カモシカをはじめとする天然記念物を守ることは、地域の自然と、それにまつわる文化を守ることに繋がります。

徳島の天然記念物



動物

オオサンショウウオ



植物

加茂の大クス(東みよし町)



地質
鉱物

阿波の土柱(阿波市)

カモシカとシカはどうちがうの？

カモシカ



シカ



何の仲間？

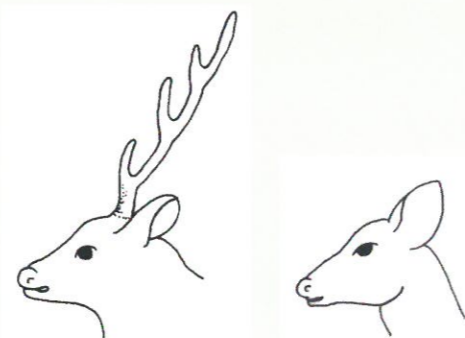
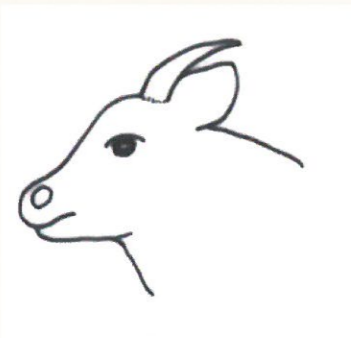
●ウシの仲間（ウシ科）

●シカの仲間（シカ科）

角の違いは？

- ウシのようなとがった角が、オスにもメスにも生える。
- 角は一生伸び続ける。

- 枝分かれした角が、オスだけに生える。
- 角は1年間伸び続け、1年ごとに生えかわる。



外見の違いは？

- 足が短く、ずんぐりしている。
- 毛がふさふさしている。
- 体色は、一年中黒っぽい。

- 足が長く、すらっとしている。
- 毛が短い。
- 体色は季節で違い、夏は茶色に白い斑点が出る。(鹿の子模様) 冬は灰色っぽい。

生活の違いは？

- ほとんど単独で生活する。子どもが小さい時は、母親と子どもの2頭で行動する。
- 「なわばり」を作り、その中で生活し、子どもを育てる。

- オスのグループとメスのグループで生活する。
- 「なわばり」は作らず、グループで広い範囲を移動する。

何を食べる？

- 低い木の葉や草
- 木の皮は食べない

- 低い木の葉や草
- 木の皮を剥いて食べることも

どれくらいいる？

徳島県と高知県で、およそ千数百頭

徳島県でおよそ5万頭

カモシカはどうして特別天然記念物になったの？

戦後、肉や毛皮を利用するために、多くのカモシカが殺されました。その結果カモシカの生息数は激減し、1925年に狩猟が禁止されました。その後1934年には日本特有の動物として極めて貴重であることから、天然記念物に指定され、1955年には特別天然記念物に指定されました。



カモシカの幼獣

カモシカの住む森はどうなっているの？

カモシカはブナやモミなどの大きな木がはえた自然の森だけでなく、人間が植林したスギやヒノキの森にも住んでいます。

最近の調査では、カモシカの食べ物である森の低い木や丈の低い植物が、著しく減っていることが分かりました。植林されたスギやヒノキが大きく育ち、林の中の植物が育ちにくい森になっていること、近年とても増えているシカが食べ尽くしていることが原因と考えられます。四国山地のカモシカは、その生息状況から、「絶滅の恐れのある地域個体群」に指定されています。

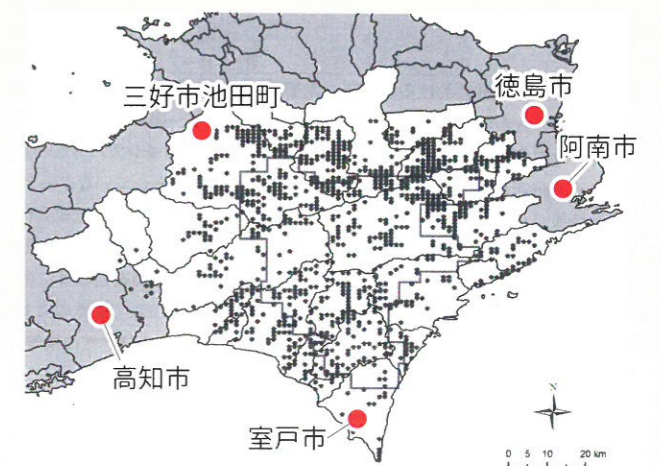


カモシカの住む森のようす
(美波町奥河内地区)

錯誤捕獲にご注意を！

徳島県では近年、餌となる植物の不足からカモシカが里山に出没し、くくり罠等への錯誤捕獲が発生しています。錯誤捕獲してしまった場合には、**速やかに放獣するとともに、市町村担当課への情報提供にご協力ください。**

わなを設置する場合には、連絡先等を明記した名札を付けたり、1日1回の見回りを行うなど、適正な狩猟を行うようお願いいたします。また、違法わなや錯誤捕獲をみつけたときは連絡をお願いします。



平成30年度および令和元年度の調査で報告されたカモシカの分布図
低い山や民家の近くでも目撃されています